

仕入れのポイント

- 1) 等級は、重量、茎の長さ、硬さによって分けられています。一般に重い方が品質がよい。
- 2) 切り前は種類によって異なります。例えば、メリーウィドウは充分に蕾が色づいたもの、アペルドールンは蕾がグリーンの状態がベストです。
- 3) 葉がみずみずしいか、花にポトリチス病がついていないかをチェックしてください。ポトリチス病は花に白っぽい斑がでるので調べるとわかります。他の花にも移るので注意してください。

店頭での管理方法

- 1) 茎の下から1～2cmの部分を鋭いナイフなどで切ってください。
- 2) 花を新聞紙などで包みなおし、涼しい場所で30分ほど水につけてください。バケツや水は清潔なものを使用してください。
- 3) 水が揚がったら余分な葉を取り除き、清潔な花器に移します。花は涼しく、乾燥した場所に置いてください。
- 4) 花に水がかかるとそこからポトリチス病にかかることがあるので注意してください。
- 5) 果物、野菜、排気ガスなどエチレングスを発生させるものからは遠ざけて置きましょう。エチレングスにあたると、蕾はしおれて開かなくなり、開花した花の日保ちは極端に悪くなります。
- 6) チューリップは開花が進むにつれて茎が伸びてくるので、アレンジやブーケに使用する時は、スペースをとって仕上げてください。

お客様へのアドバイス

- 1) チューリップは他の球根花ともよくあいますが、スイセンと一緒にする時は注意が必要です。スイセンの茎から出る粘液がチューリップに害を及ぼします。水揚げの際も、ナイフを通して粘液が付くのを防ぐためスイセンは最後にしてください。スイセンを数時間水に浸けておくと粘液が出なくなるので、その後に一緒に使うか、スイセン専用の切花栄養剤を使用して無害にしてからチューリップと一緒に使用してください。
- 2) 清潔な水と花器を使用してください。球根用の切花栄養剤を使うと花保ちがよくなります。
- 3) 涼しい場所に置き、果物、野菜、冷暖房機からは遠ざけてください。



アイバルブ・ジャパン
www.ibulbjapan.jp

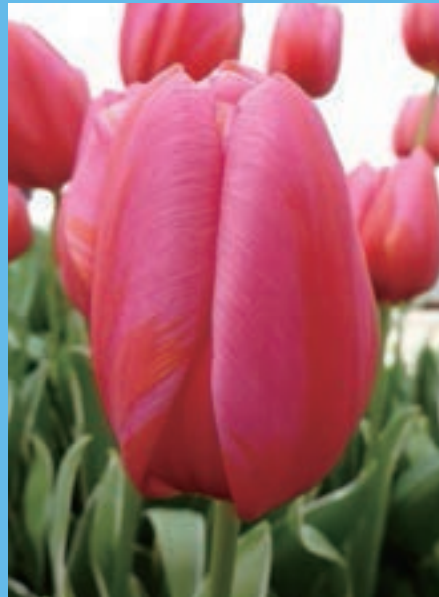


Tulip Select 2015
チューリップセレクト 2015

チューリップセレクト 2015



日本国内で栽培される新品種の中から切花として
特に優秀でお勧めの品種を選びました



アフロディーテ
Aphrodite

1月中旬～3月下旬
一重咲き



アバンギャルド
Avant Garde

2月上旬～3月下旬
八重咲き



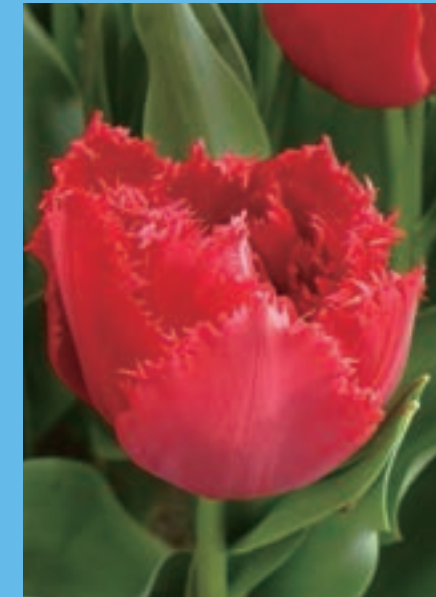
フォックストロット
Foxtrot

2月中旬～4月上旬
八重咲き



ストライプドフラッグ
Striped Flag

1月中旬～4月上旬
一重咲き



ライオンキング
Lion King

2月中旬～3月下旬
八重 / フリンジ咲き



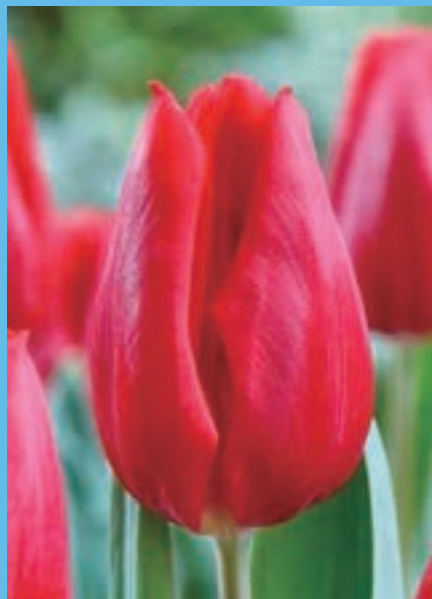
インボルブ
Involve

1月中旬～4月上旬
一重咲き



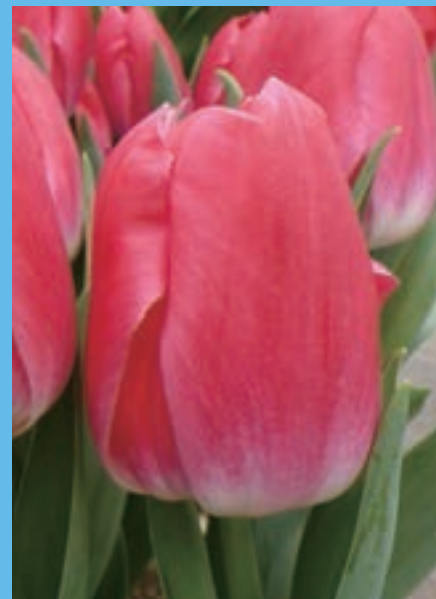
マンゴーチャーム
Mango Charm

1月中旬～4月上旬
一重咲き



ファーストスター
First Star

1月中旬～4月上旬
一重咲き



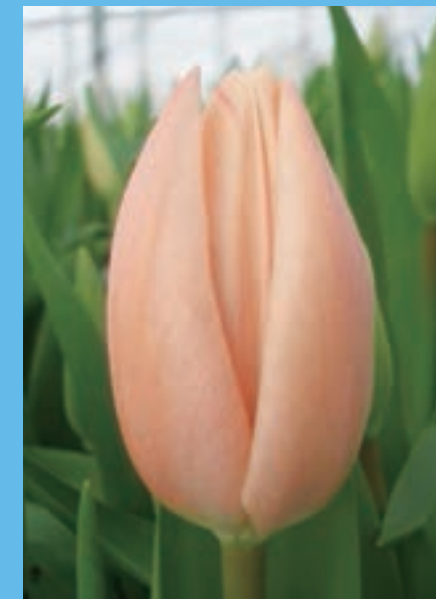
ボルロイヤルピンク
Bolroyal Pink

2月中旬～3月下旬
一重咲き



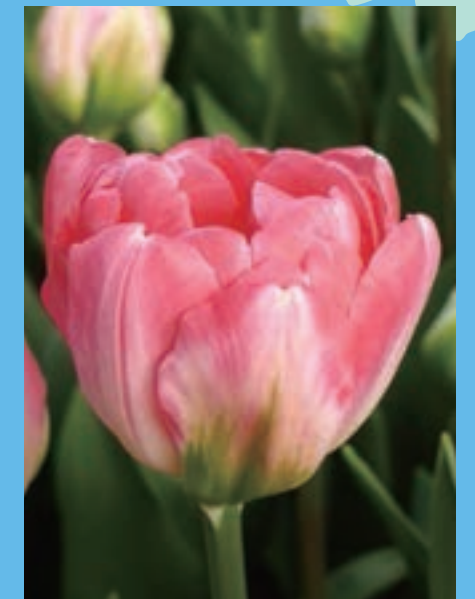
クイーンズデイ
Queensday

2月下旬～4月上旬
八重咲き



タイスブーツ
Thijs Boots

1月中旬～3月下旬
一重咲き



ジャマイ
Jamai

2月上旬～4月上旬
八重咲き

